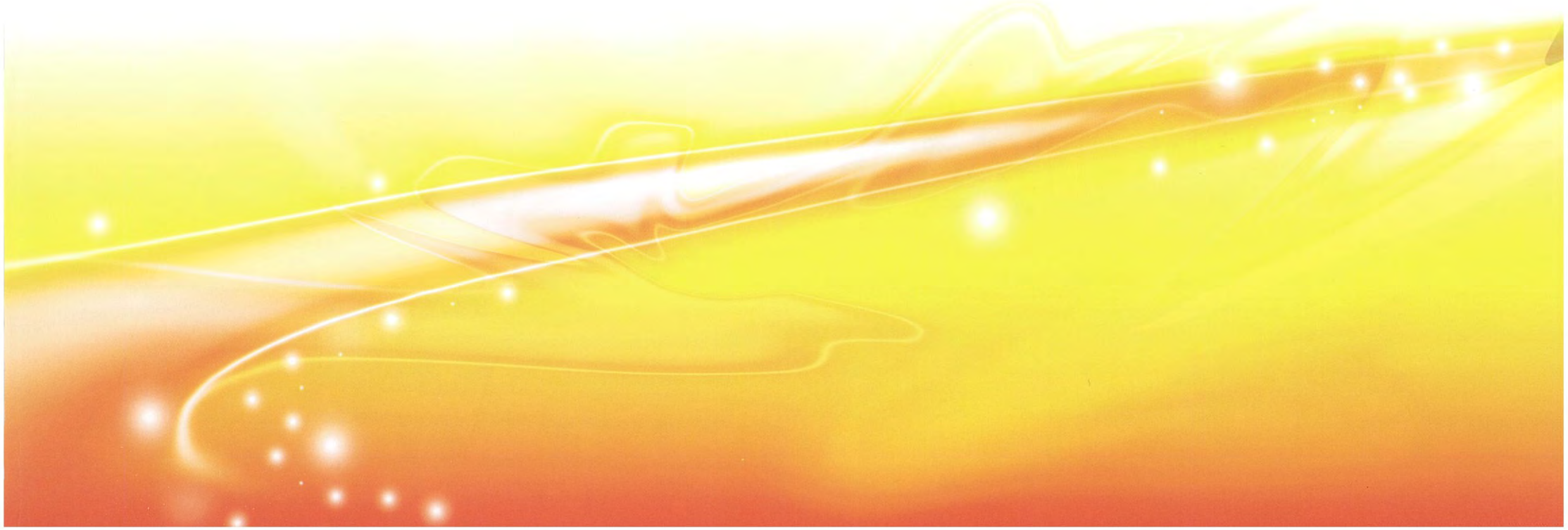
JJA JEWELLERY DESIGN AWARDS 2009



日本ジュエリーの最高峰を求めて

JJA ジュエリーデザインアワード 2009

時を超え人々の心を魅了してやまないジュエリーの数々。

ジュエリーは、創作する人の感性と装う人の感性が結びつき響き合うことによって生まれるアートと言えます。

真に美しい作品は国境を越え、人々の心に共感と感動を呼び起こします。我が国のジュエリーの歴史は決して長いものではありませんが、固有の美しい文化と伝統を背景に未来を見つめた新しいジュエリーを求めていかなければなりません。

“JJA ジュエリーデザインアワード”は、日本ジュエリー文化の高揚を目的に「世界へ発信できる日本ジュエリーの最高峰を求めて」をテーマに毎年開催されています。

JJA ジュエリーデザインアワードでは、カテゴリーをジュエリーを装うシチュエーションによって分類したところに特徴があります。

第１部門“パーティーシーン”は、パーティーやフォーマルなど豪華でファッショナブルな装いに相応しい華やかさと気品に溢れたジュエリーとし、第２部門“カジュアルシーン”は、オフィスやプライベートな場面で自己の感性を表現し、遊び心を楽しませるような洗練されたジュエリーとしています。

また、第３部門“クラフト＆ギフト”では、ジュエリーの要素を取り入れたメンズのギフト用の小物など、デザイン・素材・技術、そして今日性のある提案がなされている作品とし、第４部門“新人部門”では、新人・学生を対象に自由な発想を持った既成の概念を打ち破る新しい大胆な発想のジュエリーと位置づけています。

JJA ジュエリーデザインアワードは、未来のジュエリー業界を担う新しい可能性を持つクリエーターたちの優れた作品を発信する場として、世界に向けた日本のジュエリー文化のさらなる発展を求め続けます。

主催　社団法人日本ジュエリー協会
後援　経済産業省
　　厚生労働省
　　東京都
協賛　社団法人日本ジュウリーデザイナー協会
　　社団法人日本真珠振興会
　　プラチナ・ギルド・インターナショナル

JJA JEWELLERY DESIGN AWARDS 2009

ご挨拶

社団法人日本ジュエリー協会
会長
堀　奉之
Hori Tomoyuki

社団法人日本ジュエリー協会（JJA）は、ジュエリーを通じて文化及び芸術の振興、勤労意欲のある者の就労支援、一般消費者の利益の擁護・増進、公正かつ自由な経済活動の確保・促進による国民生活の安定向上に貢献していくという強い使命感を持ち、様々な分野で活動を行っております。その中の大きな事業の一つとして、毎年「JJA ジュエリーデザインアワード」を開催しています。このコンテストは、国内最高峰を目指すと共に優れた作品を通じて日本におけるジュエリー文化の質の高さを世界に発信できる絶好の機会と考えています。

本年も多数の優秀な作品の応募がありました。誠にありがたく皆様には御礼申し上げます。各入賞作品につきましては、公平かつ厳正な審査のもとで、2009年度「日本ジュエリー大賞・経済産業大臣賞」、「厚生労働大臣賞」、「東京都知事賞」をはじめとした各賞を決定させていただきました。いずれの作品も秀作ばかりの素晴らしいジュエリーであったことを申し加えたいと存じます。また、ここに作品集を発刊できましたこと大変嬉しく思います。

2009年度「JJA ジュエリーデザインアワード」は、パーティーシーン、カジュアルシーン、クラフト＆ギフトそして新人部門として応募を受け付けました。各部門とも昨年並みの点数が集まり、成功裏に終わったと思っています。応募者のコンテストへの思いも強く感じられました。「日本ジュエリー大賞・経済産業大臣賞」は、パーティーシーンの作品からメンズジュエリーが史上初めて選ばれるなど、近年のマーケット事情への意気込みも伝わってきます。さらに各部門の受賞作品は、確かな技術力に裏付けされた応募者の能力の高さに感服させられました。各位には今後のご活躍を願ってやみません。

さて、2009年度は昨年よりさらに厳しい経済環境の中でスタートしました。日本のジュエリー市場規模が縮小しているのは否めません。JJA では、規模の拡大に向け、今年を海外進出元年と位置付けたいと考えています。それには、デザイン、製造技術、品質すべてにおいて付加価値の高い日本のジュエリーを皆様と共に作り上げてゆくことが必要です。とりわけデザインに関する重要度は高く、ビジネスの成否がかかっていると言っても過言ではないでしょう。この度の「JJA ジュエリーデザインアワード」応募作品には、個性豊かなもの、独創的なものも多く見られ、将来を担う素晴らしい人材が日本にいることを実感いたしました。今後のジュエリー新商品開発にも大いに期待が持てると確信した次第です。やがて、日本製品が世界に溢れていることが現実となるようにしたいものです。

皆様のご協力を得ながら、JJA はジュエリー産業の発展に寄与していきたいと考えています。今こそ、従来の殻を破り、新しいことに挑戦し、明るい未来を切り開く時であると強く思っています。今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

社団法人日本ジュエリー協会
ジュエリープロモーション部会
ジュエリーアワード分科会長
梶　光夫
Kaji Mitsuo

日本ジュエリーの最高峰を求めた「JJA ジュエリーデザインアワード2009」が今年も開催され、全国から優れた作品が多数応募されました。

今回は、近年の傾向でもありますが、コンテストを意識してデザインされた作品よりも作り手の立場ではなく身に着ける人の視点で作られた、装着感に優れ完成度の高い作品が多数出品されていたと感じました。

このアワードは、創作性豊かで先進的な作品を日本から世界に向けて広く発信する場とし、日本ジュエリー文化のさらなる向上と発展を目的としています。

昨今の世界的な経済状況とともに我が国の宝飾界も激しい変化の時代を迎えていますが、それにともない新しい作品を発表する場が減少する中で、ジュエリーデザインアワードが開催される意義は益々重要になっています。

このアワードから、日本ジュエリー文化とジュエリー産業の発展を導く作品や人材を育てていくことが、今私たちに与えられた使命であると感じています。

デザイン力、技術力など今日では世界のトップレベルである日本。

今後は未来を見据えて、さらなる進化をしなくてはなりません。

そのためにも、現在ジュエリーデザイナーとして宝飾に関わる方々、新しい感性や才能を秘めた将来を担う新人の方々にも今後大いに参加を願い、「日本最高峰のジュエリー」を目指して作品を発表していただきたいと思います。

そして私たちはこのアワードを、格式ある世界に誇れるジュエリーデザインアワードとなるようさらに努力して参りたいと考えております。

最後に、優れた作品は国を超え、そして時代を超え、人々に守られ残されていくものだと私は考えています。

このアワードから生まれた作品が、これから多くの人々に親しまれ愛されるジュエリーになることを心から願っています。

審査員講評

東京藝術大学
教授　工芸科彫金
飯野一朗
Iino Ichiro

現在、世の中全体が我慢を強いられている状況です。応募者数等かなり気になっていたのですが、ほぼ例年通りで各部門とも特色のある作品が集まりました。これは応募者各位がこのコンテストにかける情熱と現況を打破しようとする強いチャレンジ精神のあらわれだと思います。

大賞となった作品は奇しくもメンズでしたが黒色と白色のバランスが素晴らしく、とてもシックな印象を持ちました。厚生労働大臣賞の華やかで大胆な表現は見る人に強烈なインパクトを与えます。日本ジュエリー協会会長賞は確かな技術力により構築され「和」のテイストを醸し出しています。

第2部門から選出された東京都知事賞のリングはセッティング、装着時の軽快感共に優れた作品です。

第3部門は毎年その曖昧さが気になっていたのですが、賞の候補となるべき作品は見当たらず残念な結果となってしまいました。

第4部門新人大賞となったリングは地金の扱いが非常に巧みで作者の真摯な態度が感じられ、好感の持てる逸品です。

今後を担う若い人達の邁進とこのコンテストの発展、皆様方のご活躍を期待します。

卓越技能者
石井比功次
Ishii Hikoji

2004年に「JJA ジュエリーデザインアワード」と、タイトルと内容を一新し、毎年開催としてから今年は6回目になりました。主催者側も応募される皆様も、システム、コンセプトなどが浸透し、かなり定着してきたと思います。全体で183作品と応募数が毎年減少しているのは少々気になりますが、今の時代、応募された方々には敬意を払います。

第一部門、第二部門に完成度の高い作品が数多く見られ、特にパーティーシーンの作品は充実しており素晴らしいと感じました。しかし独創性という点では弱かったのと、一部国外で製作されたと思われる作品が見られたのは残念でした。

日本ジュエリー協会会長賞の作品はデザインを的確に表現する技術力、石留め、仕上げの技術においても特に高度なものがみられ、技術賞にふさわしい作品でした。

第三部門の内容はプロの作品としては大いに物足りなく、フレッシュゾーンに圧倒されておりました。第二部門で技術賞を取った工具のミニチュアセットの作品は是非クラフト部門に出品してほしかった作品です。素晴らしい作品が一堂に集まるこのようなイベントは、デザイナー、クラフトマンが大いに刺激され明日に繋がるものと期待します。

ジュエリーコーディネーター
1級有資格者
小俣友里
Omata Yuuri

日頃リフォーム店にて接客をしておりますと、お客様がお持込になったジュエリーの「エピソード」をお伺いする事が多々あります。その方にとって思い入れの深いジュエリーは、年月が経っても色褪せることはなく、また、全く古さを感じさせないデザインに出会うこともあります。

今回、初めて出席させていただいた訳ですが、審査を通して、改めて日本のクラフトマンの加工技術は素晴らしいと感じました。

作品コンセプトに関しては、どんなお客様に、何を感じて欲しくて、更にジュエリーを通して何を伝えたいのか「ターゲット」「ストーリー」「メッセージ」が明確なもの、言い換えれば、身につけたお客様をイメージでき、且つ、背景や作者の強い思いを感じられる作品は特に目を惹きました。

最後に・・・“デザイン”アワードですが、単に新しいデザイン・コンセプトを打ち出すだけではなく、装着感へのこだわりや、世界に向けて発信できる新しい加工技術、例えばジュエリー業界にも既に沢山のCADソフトが普及していますから、職人の技術力にCAD技術を融合させた作品がもっとあっても良いのではと感じました。

また、今後はそれらを評価できる項目も作られるとよいと思います。

社団法人日本眞珠振興会
理事
木下　章
Kinoshita Akira

昨今の世界的な経済不況の中、日本のジュエリー業界も大変厳しい環境に直面しております。日本国内の経済成長率がマイナスになり、また長期的に人口が減少していく状況を考えれば、日本のジュエリー業界も世界のマーケットを意識しながら活動をしていかなければならない時代になってきたと思われます。世界のマーケットにおいて日本のジュエリーが伍して戦っていくには、日本らしいアイデンティティを持ったジュエリーデザインの開発が最も重要であります。このJJAジュエリーデザインアワードが、世界に向けて日本の優れたデザインを発信し、また世界で活躍できるデザイナーを発掘し、育てて行くことに繋がることを期待しています。

今回残念だったのは、世界に誇る日本の真珠を使用された作品が少なかったことです。昔は日本に来日した旅行者が競って買い求め、輸出産業の花形であった日本の真珠はまさに日本を代表する宝石です。今後、もっと多くのデザイナーが日本の美しいアコヤ真珠を使用し、そして素晴らしいジュエリーを製作し、世界に再度羽ばたいて行く様になればと切に願っております。

デザインディレクター
キュレーター
桐山登士樹
Kiriyama Toshiki

呪術的なものにはじまり装身に転換したジュエリーの歴史は、改めて現在のジェエリー全般を捉えなおす鍵である。審査会に初参画し、先ずはその高い技に感心した。しかし、自分が欲しい、贈りたいと思うものを探すのは大変だった。それは何故なのか。スキルに集中するあまり、誰につけて欲しいのか訴えかけるものがない。伝わってこない。独自性に欠ける作品が多かったので、可もなく不可もない平均点しか付けられないもどかしさが続いた。こうした傾向は、他のデザインコンペでも同様である。作り手の哲学が宿らないものは、単なる飾りにすぎない。過剰なモノを生み出してきたこの50年の歴史を払いのけ、感性に訴える存在感のあるジェエリーとはどんなものか。まさに呪術からの解放を意味する。私がいまテーマとしているのは「支持されるデザイン」の研究である。支持されるデザインとは魅力研究と置き換えることができる。最後に誤解があるといけないので付記すると１部門の作品は、さすがと思う作品が多かったのを確認している。

社団法人日本ジュウリーデザイナー協会
会長
菅沼知行
Suganuma Tomoyuki

ジュエリーデザインアワード2009の審査会場に飾られている作品を見た瞬間は全体的に地味な印象を受けました。しかし、じっくり一点一点拝見すると作品の完成度が高く見応えがありました。全体に地味という印象は今年に入ってジュエリーの新作が集まる会場で同じように感じますので、世相を反映している現象のように思います。

そのような中で今回の日本ジュウリーデザイナー協会会長賞の指輪は、地金の張力を利用して石が止まっていて、さながらフリスビーが手から離れる一瞬のように見えます。従来の石留めの概念から解放され、さらに造形的にも地金の分量や動きが良く考えられた快作です。

デザイナーが「ここに石が欲しい」と思ってデザインしても、「石枠」や「爪」という物理的な制約があって、当初の発想からだんだん離れていく作品に妥協せざるを得ない場合が多々ありました。束縛から解放されて純粋にデザインする新しい提案を今後も是非続けていただきたいと思います。

審査委員一覧（審査委員長以下50音順）

審査員長	飯野　一朗	東京藝術大学　教授　工芸科彫金
審査員	青島みどり	山梨県立宝石美術専門学校　校長
	石井比功次	卓越技能者
	今薗　憲一	株式会社集英社　取締役
	大場よう子	日本宝飾クラフト学院　学院長
	落合眞由美	「ミセス」ファッション・ビューティー編集長
	小俣　友里	ジュエリーコーディネーター1級有資格者
	影山　公章	学校法人水野学園ヒコ・みづのジュエリーカレッジ　学部長
	木下　　章	社団法人日本眞珠振興会　理事
	桐山登士樹	デザインディレクター・キュレーター
	菅沼　知行	社団法人日本ジュウリーデザイナー協会　会長
	出口　由美	「婦人画報」編集長
	永井　純子	社団法人日本ジュウリーデザイナー協会　副会長
	西山　志郎	専門学校講師
	門馬　宏子	ドレスメーカー学院　教授
	山岡伸一郎	日本ジュエリー協会　副会長
特別賞選定員	武者　智子	プラチナ・ギルド・インターナショナル　トレード・マーケティング部マネージャー
	菅沼　知行	社団法人日本ジュウリーデザイナー協会　会長
	木下　　章	社団法人日本眞珠振興会　理事

応募作品・点数

プロフェッショナルゾーン

第1部門	パーティーシーン	23作品	53点
第2部門	カジュアルシーン	54作品	84点
第3部門	クラフト＆ギフト	23作品	41点

新人部門

第4部門	新人部門	83作品	110点
		計183作品	288点

入選作品　56作品　103点

日本ジュエリー大賞・経済産業大臣賞
厚生労働大臣賞
東京都知事賞
日本ジュエリー協会会長賞

日本ジュエリー大賞
経済産業大臣賞

中山恵美 デザイナー
Nakayama Emi

［製作者/応募者］ 株式会社 ナガホリ

［テーマ］ しだれ桜

日本特有の伝統や文化、四季などのわびさびを表わす「花鳥風月」。
その中でも桜は日本を表現する美しい和の風物の1つです。
「しだれ桜」の美しい姿を男性にも素敵に身に着けて欲しいという思いを込めて
デザインいたしました。

1988 ヒコ・みづの宝石専門学校卒業
1991 インターナショナルパールデザインコンテスト
銅賞
1992 PGI クリエーターハウス '92 PGI 特別賞
2006 JJA ジュエリーデザインアワード2006佳作
2007 タヒチアンパールトロフィージャパン2007-2008
セットジュエリー部門1位・marisol 賞
2007 JJA ジュエリーデザインアワード2007
東京都知事賞
2008 JJA ジュエリーデザインアワード2008
佳作・日本真珠振興会会長賞・技術賞

K18WG/D/(カシュー)/ブローチ・タイドメ・カフスセット

厚生労働大臣賞

加藤貴子 デザイナー
Kato Takako

［製作者］ 山田　誠/横川安彦

［応募者］ Jewelry & Art Ki-LaLa

［作品名］ 森のシンフォニー

21世紀は光と水と緑の時代。大自然の渓谷の心地良い空気、水の音、光輝く木漏れ陽。幸せを運ぶというモンステラ。葉の上の澄んだ滴をプリンセスダイアで。光と水と緑の織りなす森の調和を表現しました。平和への祈りを込めて。中央のモンステラーは取り外して、ブローチとしても装着できます。

1948　名古屋市生まれ
1968　名古屋女子大学短期大学
1969　田中千代服装学園修了
1971　東京フラワーアカデミー卒業
1972　フラワーショップ貴子創立
1973～ 東京フラワーアカデミー全国コンテスト1位
　　中日大賞　金賞
　　青山リボン大賞　色彩賞 等
1984　高級陶器「花車」店長
1994　Jewelry & Art Ki-LaLa 創立
2007　タヒチアンパールトロフィージャパン2007
　　ネックレス部門2位
2008　JJA ジュエリーデザインアワード2008
　　日本ジュエリー大賞・経済産業大臣賞

K18（WG・YG・SPG・PG)/D/ネックレス＊ブローチ・イヤリングセット

東京都知事賞
日本ジュウリーデザイナー協会会長賞

藤森　隆　デザイナー

Fujimori Takashi

［製作者］　石井貴志

［応募者］　オーダーメイドジュエリー ADAM

円錐型にカットされた半貴石（ルチルクオーツとレモンクオーツ）を、地金の張力によりセッティングしたリングです。
ルースの魅力を最大限に引き出し、造形として眺めたときの美しさと身に着けた時の意外性を両立させようと努力しました。
リングとしてのフォルムの可能性を、デザインと製作技術の両面から追求したリングです。

1976	東京生まれ
2000	国際基督教大学教養学部社会科学学科卒
2000-2003	システムコンサルティング会社に勤務
2003-2004	イタリアフィレンツェに滞在 Alchimia（コンテンポラリージュエリー学校） Perseo（フィレンツェ伝統彫金学校）
2005-現在	有限会社ボッテガフジモリ代表 オーダーメイドジュエリー専門店 ADAM（アダン）を運営
2008	JJA ジュエリーアワード　新人優秀賞

K18（WG・YG）/クリスタルクオーツ/D/リングシリーズ

日本ジュエリー協会会長賞
技術賞

坂井真理 デザイナー
Sakai Mari

［製作者/応募者］ 株式会社 ナガホリ

『末恵廣』とも言われ、吉祥の意匠として愛されてきました、扇がモチーフです。
日本文化の華やかで、潔いイメージをジュエリーにしたいと思いました。
製作者の、細部にまで行き届いた、繊細で確かな仕事によって、見所の多い楽しいジュエリーになりましたことを、心より感謝いたします。

1987 多摩美術大学卒業
2000 ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業
2002 JJA ジュエリーコンテスト
グランプリ・経済産業大臣賞
2002 タヒチアンパールトロフィー国際グランプリ
2004 タヒチアンパールトロフィー国内グランプリ
2006 JCP リードピースデザイン公募グランプリ
2007 インターナショナルパールデザインコンテスト
金賞・経済産業大臣賞

Pt900・K18/D/ブローチ＊帯留め＊ペンダント・イヤリングセット

プロフェッショナルゾーン

第１部門

パーティーシーン

優秀賞
プラチナ・ギルド・インターナショナル賞

Pt900・革（エイ）/D/リング・ペンダントセット

梶　武史　デザイナー
Kaji Takeshi

［製作者/応募者］
株式会社 カジ・インターナショナル

［作品名］　ADAMANT2009

紀元前4世紀に発見されてから今日まで、様々なデザインが加えられ多くの人を魅了してきたダイヤモンド。
この作品では「ダイヤモンドの誕生から未来へ」の姿をイメージしクロスカットのダイヤモンドとプラチナの気品ある輝きを融合させ美しくシャープな表現にしました。

1979　東京生まれ
2001　G.I.A　G.G 取得
2005　株式会社 カジ・インターナショナル
　　CREATIVE チーム

優秀賞

K18（WG・YG）/D/（金銷）/ティアラ・バレッタセット

小笠原玲子　デザイナー/応募者
Ogasawara Reiko

［製作者］　斉川嘉世子

［テーマ］　飛翔　―幸福が飛んでくる―

蝶が舞っているかのような花びらが美しい胡蝶蘭には、そんな花言葉があります。
すべての女性の魅力が花開き、幸福が来ますように。
願いを込めてティアラとバレッタを制作致しました。バレッタを後ろに散らしますと、より華やかな印象になります。

1953　神奈川県生まれ
1974　フェリス女学院短期大学卒業
1975　小脇美術学院卒業
2006　フレッシュマンジュエリー・デザイン・コンテスト
　　2006デザイン画入選
2008　フレッシュマンジュエリー・デザイン・コンテスト
　　2008入選
2008　JJA ジュエリーデザインアワード2008
　　日本ジュエリー協会会長賞・技術賞
2009　香港 South Sea Pearl Jewellery Design Competition
　　Others 部門　Bronze 賞

佳作

K18（WG・YG)/D・S/アクワマリン・パール・マルチ/ネックレス・イヤリングセット

市川真喜 デザイナー
Ichikawa Maki

［製作者］ 市川尚弥
［応募者］ ジュエリーイチ株式会社

雨の日も楽しく過ごせる、「雨の日用」のネックレスとイヤリングです。

Pt900/S/D/ヘッドバンド・リング・ピアスセット

中島彩乃 デザイナー
Nakajima Ayano

［製作者/応募者］ 株式会社 彩
［作品名］ パープルスター

大きくて綺麗な紫色のスターサファイアを、ダイヤとプラチナで囲み、オリエンタルムードたっぷりのゴージャスなセットにしてみました。リボン先端の留具までプラチナを使用しております。

入選

K18WG/マルチ/ネックレス・リングセット

田口広明 デザイナー/製作者
Taguchi Hiroaki

[応募者]
株式会社 ジュエリーミウラ

K18（WG・YG・PG)/D/ネックレス＊ブローチ・ピアスセット

中尾美穂 デザイナー
Nakao Miho

[製作者/応募者]
株式会社 ナガホリ

K18/ファイアオパール/D・R・トルマリン/ネックレス・イヤリングセット

中島彩乃 デザイナー
Nakajima Ayano

[製作者/応募者] 株式会社 彩

K18/D/ペンダント・ピアスセット

阿部弓夏
Abe Yumika

入選

Pt900/S/D・オパール・べっ甲/ブローチ・リングセット

洗谷金也 デザイナー/製作者
Araiya Kinya

［応募者］ 有限会社 洗谷貴宝

K18WG/珊瑚/D/ブローチ＊ペンダント・リングセット

樋口千里 デザイナー
Higuchi Chisato

［製作者］ 隅田敏明
［応募者］ 株式会社 マサキ珊瑚

Pt900/D/S・パール/リング・ピアスセット

長谷川利恵子 デザイナー
Hasegawa Rieko

［製作者］ 星野全宏
［応募者］ ジャルダン・デ・ビジュ

プロフェッショナルゾーン

第２部門

カジュアルシーン

優秀賞
技術賞

K18・Pt900/D/リング・ペンダントセット

洗谷純希　デザイナー/製作者

Araiya Sumiki

［応募者］　有限会社 洗谷貴宝

美しいジュエリーを生み出す為に必要な道具を主役にしようと思い制作しました。
忠実に動かすために観察したら、普段考えた事もない精巧な仕組みがあった事に驚き、又、楽しく制作出来ました。職人の道具をジュエリーにする事で、少しでも職人の世界に興味を持って頂けますように。

1971　新潟県生まれ
2005　第23回技能グランプリ
　　貴金属装身具部門　敢闘賞
2006　第3回人づくり・ものづくりフェア
　　東京貴金属技能士会　最優秀賞
2007　第24回技能グランプリ
　　貴金属装身具部門　第2位
2007　第1回新潟県貴金属技能競技大会
　　第1位　新潟県知事賞
2007　ジュエリーデザインアワード佳作
2009　第25回技能グランプリ
　　貴金属装身具部門　敢闘賞
2009　第2回新潟県貴金属技能競技大会
　　第1位　新潟県知事賞

優秀賞

Pt900・K18/D/リング

和地妙子

Wachi Taeko

大小の楕円パーツのいくつかを組み合わせ、回転する動きをもたせてみました。動きによって様々なデザインが構成され、リングの表情も変わります。
同時にダイヤも、動きにより輝きが変わります。
楕円に遊ぶ楽しいリングです。

1935　東京生まれ
1955　千葉大学教育学部卒業
1995　日本宝飾クラフト学院
　　ジュエリー・宝飾専科修了
1999　ピクシスの会　隔年毎に出品
2006　JJA ジュエリーアワード2006入選
2006　日本ジュエリーアート展入選
2008　日本ジュエリーアート展入選

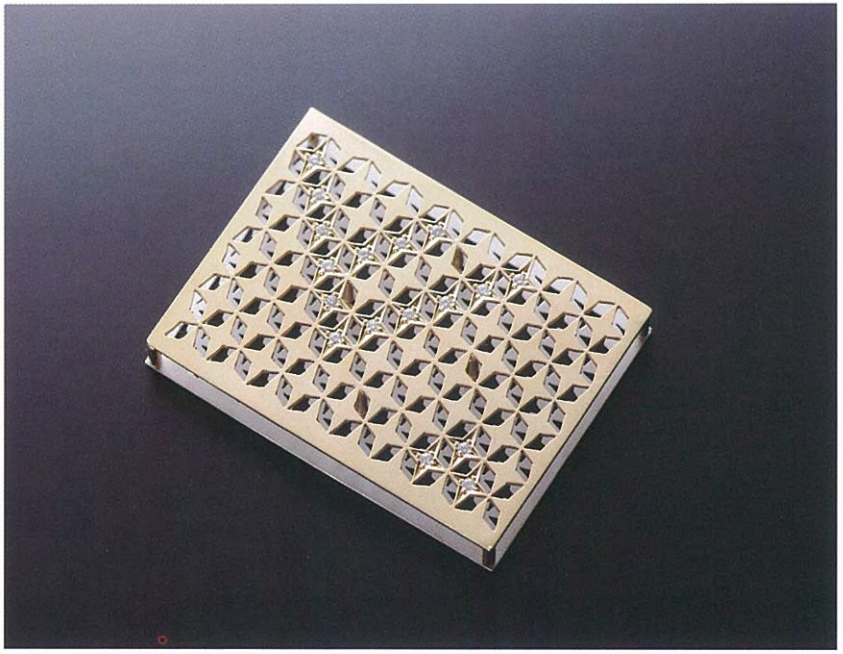
佳作

Pt900・Pt850/S/ペンダント＊ブローチ

坂東幸香 デザイナー
Bando Sachiko

［製作者］ 坂巻章雄
［応募者］ 有限会社 優
［作品名］ 五分咲きの菊

早朝、菊の細い花弁に当る光が清楚な輝きをふりまいていた。
この様なイメージが形に出ていたら嬉しい。



Pt900・K18/D/ペンダント

洗谷純希 デザイナー/製作者
Araiya Sumiki

［応募者］ 有限会社 洗谷貴宝

Pt・K18それぞれの板に連続した幾何学模様を透かした、リバーシブルペンダントです。一見単調な模様にダイヤでラインを入れ、同じ模様を表と裏で逆に透かすことで、違った表情が楽しめる作品になりました。

入選
日本真珠振興会会長賞

K18WG/アコヤ真珠/淡水真珠 /D/リング

内藤詩子　デザイナー/応募者
Naito Utako

［製作者］　田中良和

つむじ風を切り取って、指に巻きつけてみたら…そんなイメージのリングです。
着けている本人が一番楽しめるように、斜め上から見た時に風の流れとそこに浮かぶパールが見えるよう、角度をつけました。

入選

K18WG/D・E/ペンダントシリーズ

村上俊成 デザイナー/製作者
Murakami Toshinari

[応募者]
ジュエリー倶楽部 murakami

K18WG/D/クリスタルクオーツ/ペンダント＊ブレスレット

島村弘美 デザイナー/応募者
Shimamura Hiromi

[製作者] 株式会社 KARAT

K18WG/D/S・R・E/ペンダント＊ブローチ・リングセット

中村孝則 デザイナー/製作者
Nakamura Takanori

[応募者] 中村宝飾工芸

Pt900/トルマリン/D/ネックレス・リングセット

和地妙子
Wachi Taeko

入選

Silver・エンビ板/ラピスラズリ/ネックレス・ピアスセット

三浦邦彦 デザイナー/製作者
Miura Kunihiko

［応募者］ 三浦工芸

Pt900/パール/D/ペンダント

服部無我 デザイナー/製作者
Hattori Muga

［応募者］ 有限会社 真光

K18/パール/S/ネックレス・ピアスセット

木村浩子 デザイナー
Kimura Hiroko

［製作者］ 落合繁寿
［応募者］ ジージュエルバイロコ

K18（YG・WG）/D/ペンダント・ピアスセット

高橋亜結 デザイナー/製作者
Takahashi Ayu

［応募者］
株式会社 アイ・エム

入選

K18WG/D/リング

中村孝則 デザイナー/製作者
Nakamura Takanori

［応募者］ 中村宝飾工芸

Pt950/D/リング

梶田寿子 デザイナー/応募者
Kajita Hisako

［製作者］ 首藤　治

K18WG/D/リング

渋谷優子 デザイナー
Shibutani Yuko

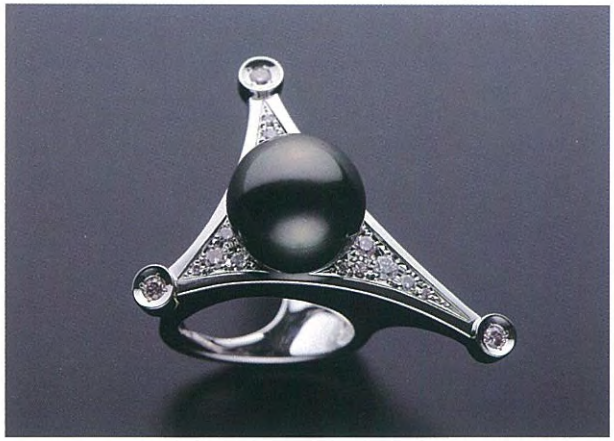
［製作者］ 河野圭司
［応募者］ 優宝

Pt900/D/(七宝)/リング

簑和田幸恵 デザイナー
Minowada Yukie

［製作者］ 簑和田元
［応募者］ ミノワダジュエリークラフト

入選



Pt900/クロチョウ真珠/D/リング

島村弘美 デザイナー/応募者
Shimamura Hiromi

［製作者］ 株式会社 KARAT

K18・Pt900/D/S・ガーネット・マルチ/リング

横山小百合 デザイナー
Yokoyama Sayuri

［製作者］
有限会社 ウィズ　クラフト

［応募者］ 株式会社 野辺商店

K18WG/D/クリスタルクオーツ/リング

藤森　隆 デザイナー
Fujimori Takashi

［製作者］ 石井貴志

［応募者］
オーダーメイドジュエリー ADAM

K18/D/リング・ピアスセット

前田智代
Maeda Satoyo

入選

K18・Pt900/D/ブローチ

吉田園子 デザイナー
Yoshida Sonoko

[製作者/応募者]
栄光時計株式会社 広島営業所

K18・Pt900/ベリル/D/リング・ブローチセット

吉田園子 デザイナー
Yoshida Sonoko

[製作者/応募者]
栄光時計株式会社 広島営業所

K18（YG・WG）・絹/パール/(七宝)/ネックレス・スカーフ留め・ピンブローチセット

清水千穂 デザイナー/製作者
Shimizu Chiho

[応募者] ツカキ株式会社

プロフェッショナルゾーン

第３部門

クラフト＆ギフト

入選

K18WG/D/ブローチ

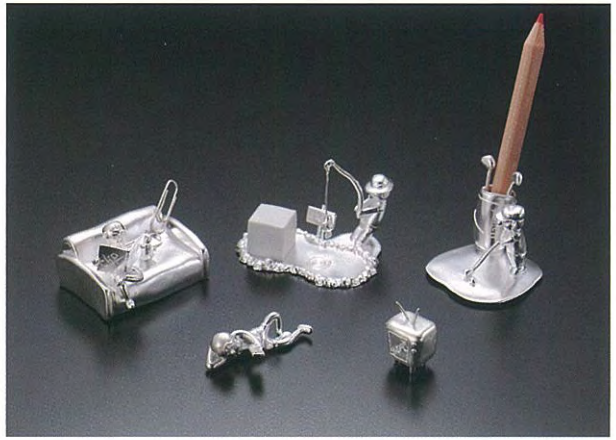
北村明男 デザイナー
Kitamura Akio

［製作者］ 株式会社 八石商店工房
［応募者］ 株式会社 八石商店

Silver/珊瑚/(黒ルテニウムめっき)/ボトルキャップ

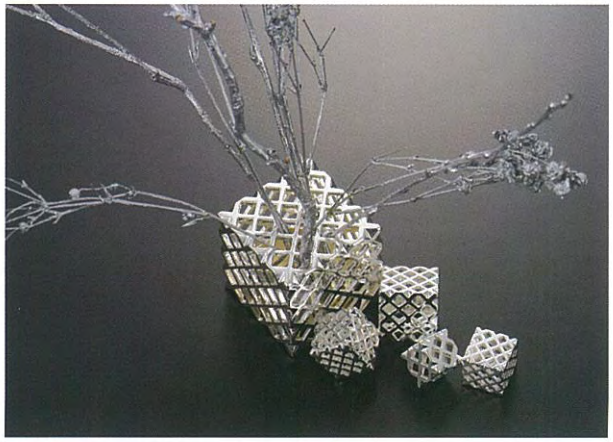
笠井百合 デザイナー/製作者
Kasai Yuri

［応募者］
アブリエンドプエルタス



Silver/クリップスタンド＊ペーパーウェイト・ペンスタンド・
消しゴムスタンドセット

福本ミカ
Fukumoto Mika



Silver・K18/一輪挿し

田中紀久
Tanaka Norihisa

入選

Ag925/ペンスタンド

伊藤達美
Ito Satomi

第 4 部門
新人部門

新人大賞

三島一能
Mishima Itto

［作品名］ a little flower

大切な人へ贈る、あるいは大切な人から貰うことで強い意味、価値の生まれるもの、「花」と「ジュエリー」とをリンクさせ、花を摘んで輪にしたイメージのリングとして表現しました。小さな花でも想いを込めて輪にするだけで宝物になり得る、そのような精神的な部分を感じていただけたらと思います。

1985　神奈川県生まれ
2004　神奈川県立神奈川工業高等学校デザイン科卒業
2005　東京芸術大学美術学部工芸科入学
2008　日本ジュエリーアート展入選
2008　安宅賞受賞
2009　東京芸術大学美術学部工芸科卒業
2009　東京芸術大学大学院美術研究科工芸科
　　彫金専攻入学

Silver・銅・BS/(金めっき)/リングシリーズ

新人優秀賞

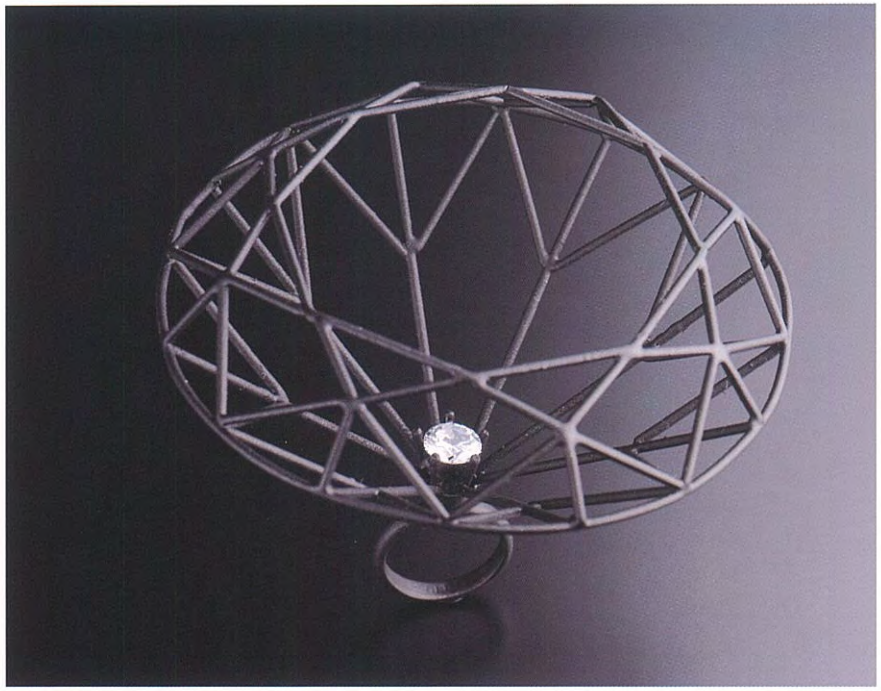
Silver・アルミニウム・エポキシ樹脂 /CZ/ペンダント・ブローチセット

赤尾政登
Akao Masato

この作品は、万華鏡独特の鏡の反射が織り成す美しく幻想的な世界をイメージして制作しました。

1984　神奈川県生まれ
2005　専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業

新人優秀賞



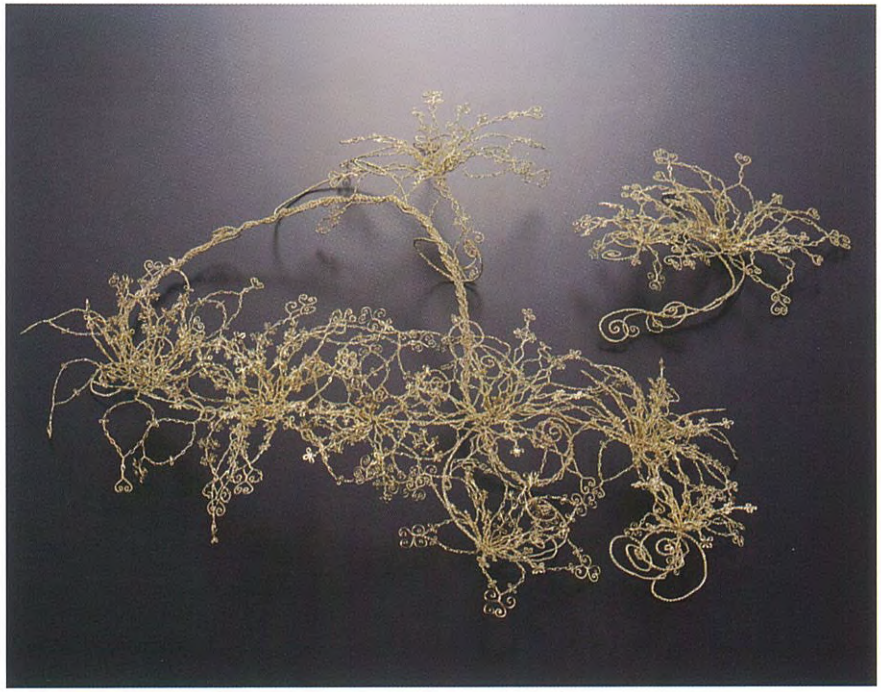
ピアノ線・BS/CZ/(ウレタン塗装)/リング

小島穣二
Kojima Jyoji

富の象徴であるダイヤモンドをモチーフに、中央の石が巨大に投影されたように誇張して表現しました。
人の欲望はその醜い面にばかり目が行きがちですが、そこには人間特有の強さや美しさを孕んでいると私は考えます。

1987　アメリカ、カリフォルニア出身
2006　多摩美術大学グラフィックデザイン学科入学
2008　自身のブランド、「Hotel Gluttony」をスタート

新人優秀賞



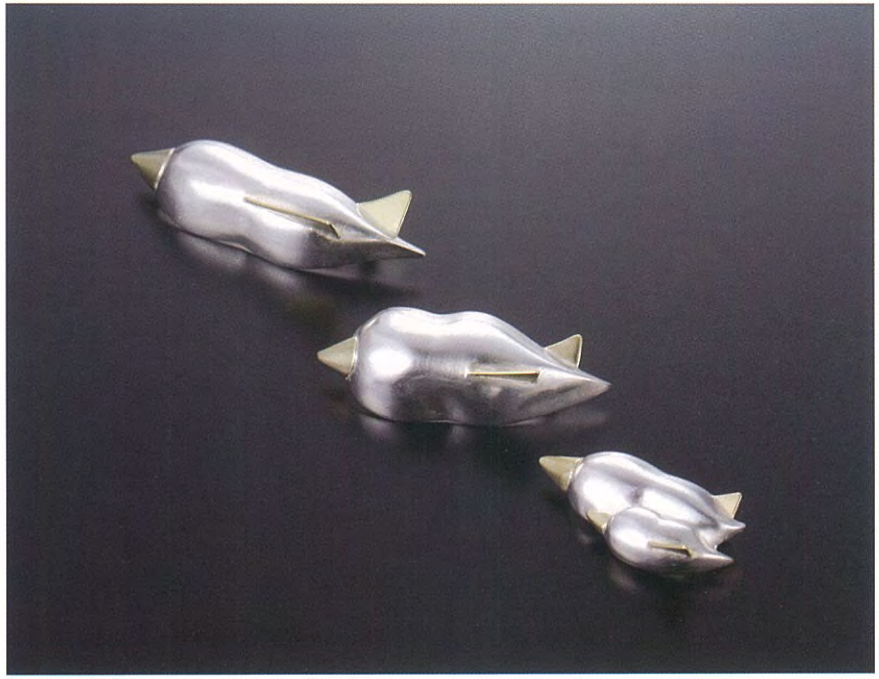
Cu1000/(金めっき)/ネックレス・イヤーフックセット

山田命佳
Yamada Michika

私達は自身の身体の一部としてジュエリーを身に着ける。美しい華に、憧れる華になりたくてジュエリーを身に着ける。自身の身体に華を咲かせるように、華が自身の身体の一部となるように、憧れと願いをこめて、私達は肌の上にジュエリーをのせるのだ。

1985　新潟県生まれ
2008　長岡造形大学卒業
　　2008日本ジュエリーアート展
　　under26部門入選

新人優秀賞



Silver・K20・ステンレススチール/ブローチシリーズ

髙橋光太
Takahashi Kota

雲を飛行機にしてみた。
なんだかただの雲のときより早く飛べそう。

1986　山形県生まれ
2010　ヒコ・みづのジュエリーカレッジ卒業予定

新人優秀賞

Silver/CZ・クリスタルクオーツ/ペンダント・リングセット

大塚　岳
Otsuka Gaku

ジュエリー全体をデザインするのではなく、石留め方法をデザインしてみました。メインである石留め部分を見てもらいたいので、無駄なものはつけず全体的にシンプルにまとめてみました。

1988　長野県生まれ
2008　第12回パールジュエリー・デザインコンテスト最優秀賞
2009　日本宝飾クラフト学院大阪校卒業

入選

大塚　岳
Otsuka Gaku

Silver・銅・ガラス/CZ/リング

佐橋真吾
Sahashi Shingo

Silver/CZ/オニキス・カーネリアン/リング

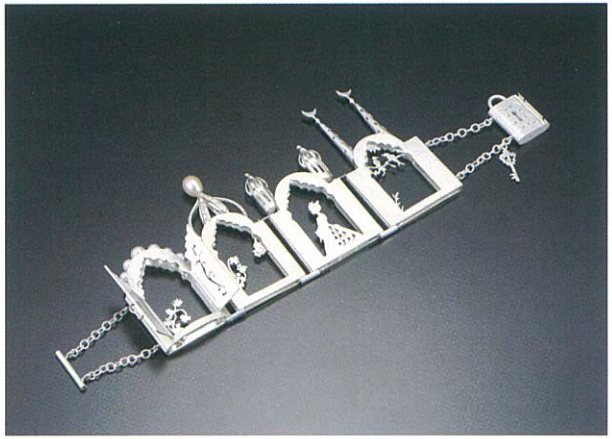
松原夏音
Matsuhara Natsune

Silver/トルマリン/リング

李　喜景
I Hikyon

Silver・チタニウム/リングシリーズ

入選



Silver/パール/CZ/ブレスレット

小川智香
Ogawa Chika

Silver/CZ/アメシスト/リング

崔　壽現
Che Suhyon

社団法人 日本ジュエリー協会

ジュエリープロモーション部会

担当副会長
望月　修

部会長
亀山　実

アワード分科会長
梶　光夫

委　員
浅井　文昭
荒井　純二
小幡　俊栄
小原　雄司
片桐　俊一
坂巻　章雄
髙橋　博文
田中　英夫
松崎　憲子
松久　眞士
横山　裕
近藤　誠
山本　真理
前田　昌彦

オブザーバー
川崎　猛

■編　集
社団法人 日本ジュエリー協会　ジュエリープロモーション部会

■撮　影
髙木写真事務所

■印　刷
山口北州印刷株式会社

■発行日
2009年9月2日

■発　行
社団法人 日本ジュエリー協会
〒110-8626　東京都台東区東上野2-23-25
TEL (03) 3585-8567　FAX (03) 3839-6599
http://www.jja.ne.jp　E-mail:ja@jja.ne.jp

禁無断転載複写

社団法人日本ジュエリー協会